



## みどりの 女神が行く!

ミス日本みどりの女神  
こばやし ゆうき  
小林 優希

### 木で暮らしと社会を豊かに ウッドデザイン賞の表彰式に参加

12月は東京ビッグサイトにてエコプロ2021が開催され、同会場で開催された第7回ウッドデザイン賞の表彰式のお手伝いをさせていただきました。

ウッドデザイン賞は、木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰し、国内外に発信するための顕彰制度のことです。今年度は、なんと433点もの作品の応募があり、そのうち



▲木の特徴を活かした様々な作品に出会いました



▲表彰式の様子

191点が入賞されました。会場内には、入賞作品のいくつかが展示されていきました。どの作品にも木の温もりや強さなど、木が持っている良い特徴を活かしたアイデアが数多く見受けられたように思います。ライフスタイル部門、ハートフルデザイン部門、そしてソーシャルデザイン部門の各部門で、優れた建築や空間、建材・部材、木製品、コミュニケーション、技術・研究とされた入賞作品

は、どれも本当に素敵なものでした。つい「行ってみよう!」「自宅に飾りたい!」「これはプレゼントしたいな」などと、自身の生活に取り入れることばかりを想像してしまうほどでした。この度、入賞された皆さま、本当にありがとうございました!

また、同イベントでは、日本の森林を大切に守っていくと日々奮闘されている方々が、それぞれのブースで活

動を発表されていました。老若男女、世代を問わず様々な方々がいらつしやつたのですが、中でも同い年で「木育」をテーマに活動されている方がVRで森林の中を体験するブースを開いていたことが印象的でした。私自身が、同世代に「森林」という日本文化の大切さを広めていくという役目を担っているからこそ、同い年の方が似た分野で活躍されているのを知ることが出来、とても嬉しかったのです。

## 年末は取材で長野県と岐阜県に訪問

12月下旬には、長野県の上松町と岐阜県の白川村を訪れました。この度、「FOREST-STYLE.jp」と森と。フォレストスタイル」というサイトに記事を寄稿することになり、その取材のためです。

「FOREST-STYLE.jp」人



▲長野の森林の歴史を知るため、御料館（旧帝室林野局木曾支局庁舎）を訪問

と森と。フォレストスタイル」には、森に関する特集や全国各地で行われる森林に関する取組をPRする記事が掲載されています。私は、観光客に近い目線でそれぞれの地域の取組を見て、感じたことを記事にする機会をいただいたのです。

訪問したどちらの地域も森林サービス産業に力を入れておられ、それぞれに沢山の魅力がありました。これらの魅力については下記のサイトでご



▲岐阜県白川村にてひらせ温泉キャンプサイトの坂本磨紀さんと

覧いただけますと幸いです。皆さまに興味を持っていただけるよう頑張っ書いていきます！

FOREST-STYLE.jp  
人と森と。フォレストスタイル  
<https://forest-style.jp/>



### 連載の最終回を迎えてご挨拶

最後に、私の「みどりの女神が行く！」の連載は、

この1月号が最後になります。昨年の3月に7代目のみどりの女神に就任して以来、全9回に渡って連載をさせていただきました。

ありがとうございました。とにかく楽しんでください！、この言葉に尽きます。

就任当初は「日本の林業を広めていきたい」と意

気込んでいた私。当初イメージしていた「林業」は川上のことばかりで、実際にどうすれば興味を持っていたのかと頭を悩ませてばかりでした。しかし、全国各地を訪問させていただく機会をいただけてからは、林業界の幅の広さを知り、興味を持ってもらう糸口を見つけられたような気がしています。

この連載では、「森林」や「林業」というテーマを通して、素人の私が拙い言葉ながらも皆さんに手紙を送るような気持ちで、毎回書かせていただきました。時には、情報誌「林野」を通じて私のことを知ってくださった方々から、手紙やSNSにて応援メッセージをいただき、その温かいお言葉に励まされていきました。

応援してくださいました皆さま、温かく見守ってくださいました皆さま、本当にありがとうございます。今後はみどりの女神のOGとして、いつかは林業界に恩返しを出来るよう励んでまいります。